

令和6年度子育て講座+ミニカフェ

プログラム



10:00 開会あいさつ

10:05~11:05 講演

11:05~11:30 質疑応答・懇談

*お子さんは隣の部屋でお預かりします

*講演後1コインでのカフェもあります

●対象: 乳幼児のいらっしゃるご家庭中心ですが、**どなたでも参加可能** ●参加費: 無料

●開催場所: **十文字女子大附属幼稚園**(オンラインの同時開催は検討中、追ってホームページにて周知)

第1回 7月5日(金)

10:00~11:30

「根を育てる生活
~ 幼児期に大切にしたいこと ~
Part V」

十文字女子大附属幼稚園 前園長
伊集院 理子 先生

第2回 10月1日(火)

10:00~11:30

「子どもの食事の悩みと対応
- 偏食、食物アレルギーなどお困りではありませんか -」
健康栄養学科

林 典子 先生

第3回 11月12日(火)

10:00~11:30

「幼児期の体験活動の意義
- こどもの一生を決める幼児期の学び -」
児童教育学科

星野 敦子 先生

第4回 1月20日(月)

10:00~11:30

「子どもが育つこと・親が育つこと
の面白さ」

幼児教育学科

向井 美穂 先生

《お問い合わせ》十文字女子大附属幼稚園

電話: 048-477-3521 HP: <https://youchien.jumonji-u.ac.jp/>



HPQRコード

~お申し込み方法~ **締め切り: 開催1週間前**

① 下記のQRコードを読み取っていただくか、URLにアクセスしていただき、

申し込みフォームに必要事項をご記入下さい。(<https://forms.office.com/r/Jz4TsYbJxT?origin=lprLink>)

※申し込みフォームにて、現地参加の方の託児申し込みを受け付けております。(定員20名)

対象は、2, 3歳児。専門スタッフが隣の部屋でお預かりしますが、同伴でも参加可能です。

② オンライン参加が可能になった場合は幼稚園のホームページにてその旨を掲載します。

③ オンラインでの参加を希望される方は、開催数日前までに登録アドレスにメールが届きます。

ZOOM アプリをダウンロードの上 URL をクリックし講座にご参加下さい(PC、タブレット、スマートフォンでの受講が可能)



主催 十文字学園女子大学 十文字女子大附属幼稚園

第1回 7月5日(金) 10:00~11:30

テーマ:「根を育てる生活～幼児期に大切にしたいこと～PartV」 伊集院 理子 先生

十文字女子大附属幼稚園 前園長

【講義概要】幼児期の教育は、子どもたちがこの先成長していく上での根の力を培う重要な役割を担っています。幼稚園での遊び・生活の様子もたくさんご紹介しながら、保育者としての歩みの中で学んできた事、今も考え続けている事などを織り交ぜて、自由感と精進感という視点から、根を育てる生活についてお話しします。

【略歴】お茶の水女子大学家政学研究科児童学専攻修士課程修了(家政学修士) お茶の水女子大学附属幼稚園教諭 副園長 十文字学園女子大学人間生活学部幼児教育学科教授を経て 前十文字女子大附属幼稚園長。"子どもたちと一緒に遊ぶ"をモットーに、長年保育の現場で過ごしてきました。

第2回 10月1日(火) 10:00~11:30

テーマ:子どもの食事の悩みと対応ー偏食、食物アレルギーなどお困りではありませんかー林 典子 先生

健康栄養学科 准教授

【講義概要】お子さんのお食事に関してお困りのことはございませんか。幼児期のお子さんの食事に関する悩みは、好き嫌いなどの偏食、食べてくれない…、食べ過ぎる…、栄養バランスや食物アレルギーなど、尽きないのではないのでしょうか。多くの親御さんが抱えている悩みごとに対してどのような改善策や工夫点があるのか、皆さんと一緒に考えながらご提案できればと思っています。お子さんもご家族の皆さんも美味しく楽しく食生活を送っていただけることを願っております。

【略歴】上智大学経済学部卒 日本女子大学大学院家政学研究科修了 修士(家政学) 国立病院機構相模原病院臨床研究センター 客員研究員 食物アレルギーをおもちの患者さんのQOL向上を研究テーマとしています。

第3回 11月12日(火) 10:00~11:30

テーマ:幼児期の体験活動の意義ーこどもの一生を決める幼児期の学びー 星野敦子先生

十文字女子大学 副学長 児童教育学科 教授

【講義概要】こどもは、3歳から7歳くらいまでの間に、人としての核になる部分を作っていきます。この時期に必要な体験が不足すると、自我形成がうまくゆかず、人との関わりや自己表現などがうまくできなくなります。幼児期は緩やかな制度の中で、見過ごされていきますが、小学校に入ると体験不足の影響が顕著となります。「森のようちえん」やプロジェクト型保育の事例、諸外国の状況などをご紹介しながら、幼児期の在り方を考えていきたいと思えます。

【略歴】東京工業大学大学院社会理工学研究科修了(学術博士) 約13年間にわたり地域活動を展開。現在は「子育て支援のためのフードパントリー」「不登校支援のための居場所づくり」「森のプレーパーク」のほか、黒目川や雑木林におけるこどもの自然体験活動等も行っています。第4期埼玉県教育振興基本計画有識者会議副座長、埼玉県子供の居場所等地域ネットワーク支援事業審査委員長 埼玉未来大学「こどもの居場所づくり講座」コーディネータ・講師他

第4回 1月20日(月) 10:00~11:30

テーマ:子どもが育つこと・親が育つことの面白さ

向井 美穂 先生

十文字学園女子大学 幼児教育学科 教授

【講義概要】子育てには「大変」というイメージが付きまといまいます。子どもの世界を知り、子どもが育つことの意味をとらえ直してみると、子育ては「面白い!」に変わっていきます。そして、同じくらい「面白い!」こととして「親になること」が挙げられます。「親になること」は親が育つことでもあります。その意味について考えながら、なぜ面白いのか、皆さんと一緒に考えてみたいと思えます。

【略歴】お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士課程満期退学。公認心理士・臨床心理士・臨床発達心理士。保育・子育ての現場でたくさん子ども・親、そして保育者の皆さんに出会い、一緒に泣いたり、笑ったり、考えたりしてきました。子どもが育つこと・親が育つこと、そしてそれを支える人が育つことに関心があります。